

# ガイドブック

北海道・北広島市



*SANPO-MACHI*  
GUIDE BOOK  
KITAHIROSHIMA  
HOKKAIDO

一緒に ゆっくり、歩いていこう。



## さんぽまち、どんなまち？

JR北広島駅西口に広がる北広島団地地区は、さんぽまちという愛称で親しまれています。まちのシンボルは、エリアをぐるりと一周する散歩道「トリムコース」。それに、豊かな緑、公園や運動施設、広い空も。そこで出会う人たちは、みんなゆったり、あったかい。家族の健やかな毎日をかなえる環境が、“道”だけではなく、“まち”全体に広がっています。とくに、子育てにはぴったりのまち。一緒にゆっくり、歩いてみませんか。

### ロゴマークの由来。

窓の外に見える“道・自然・空”がモチーフになっています。家の中はもちろん、まち全体にやさしさや楽しみが広がっていることを表しています。また、北広島団地地区ならではの魅力をさらに高め、次の世代へ受け継いでいくという思いをこめて、Kitahiroshima(北広島)の頭文字である“K”と、Danchi(団地)の“D”をかたどっています。



## 特徴

1

### まちをぐるりと、おさんぽだ。

通勤・通学する人や、買いものに行く人。ジョギングやサイクリングを楽しむ人も。さんぽまちで暮らす人たちが行き交うメインの散歩道が「トリムコース」です。エリアを大きく一周する5kmの歩行者・自転車専用道路は、信号機もないため安全で快適。保育園や学校、公園などにも接しており、登下校時は多くの子どもたちでにぎわっています。一年を通して、季節ごとの景色を楽しめるのも、魅力のひとつ。春は桜やエゾムラサキツツジ、夏はスマレ、秋はナナカマドの紅葉が美しく、冬はしっかり除雪されます。また、車が通る一般道路もスピードを出しにくい設計です。さんぽまちという名にふさわしく、歩行者の安全を大切にしています。





## 特徴

### 2

## 公園いっぱい。緑がいっぱい。

たとえば、野球場や4つのテニスコートもある「緑葉公園」。それから、となりまちや遠くの山まで見渡せる「竹葉公園」。さんぼまちには、20カ所以上の公園があります。一人あたりの公園面積は、北海道全体の平均と比べても2倍以上という広さ。子どもたちの遊び場としてはもちろん、みんなの憩いの場、スポーツを楽しむ場、健康づくりの場などとして利用されています。また、それぞれの公園は、昔からの地形や樹木を生かしたつくりになっているのもポイント。公園、道路などと住宅の間にも緑地が多いなど、自然と調和した景観が守られてきました。豊かな緑に囲まれて、ゆったりとしたライフスタイルを満喫できます。



## 特徴

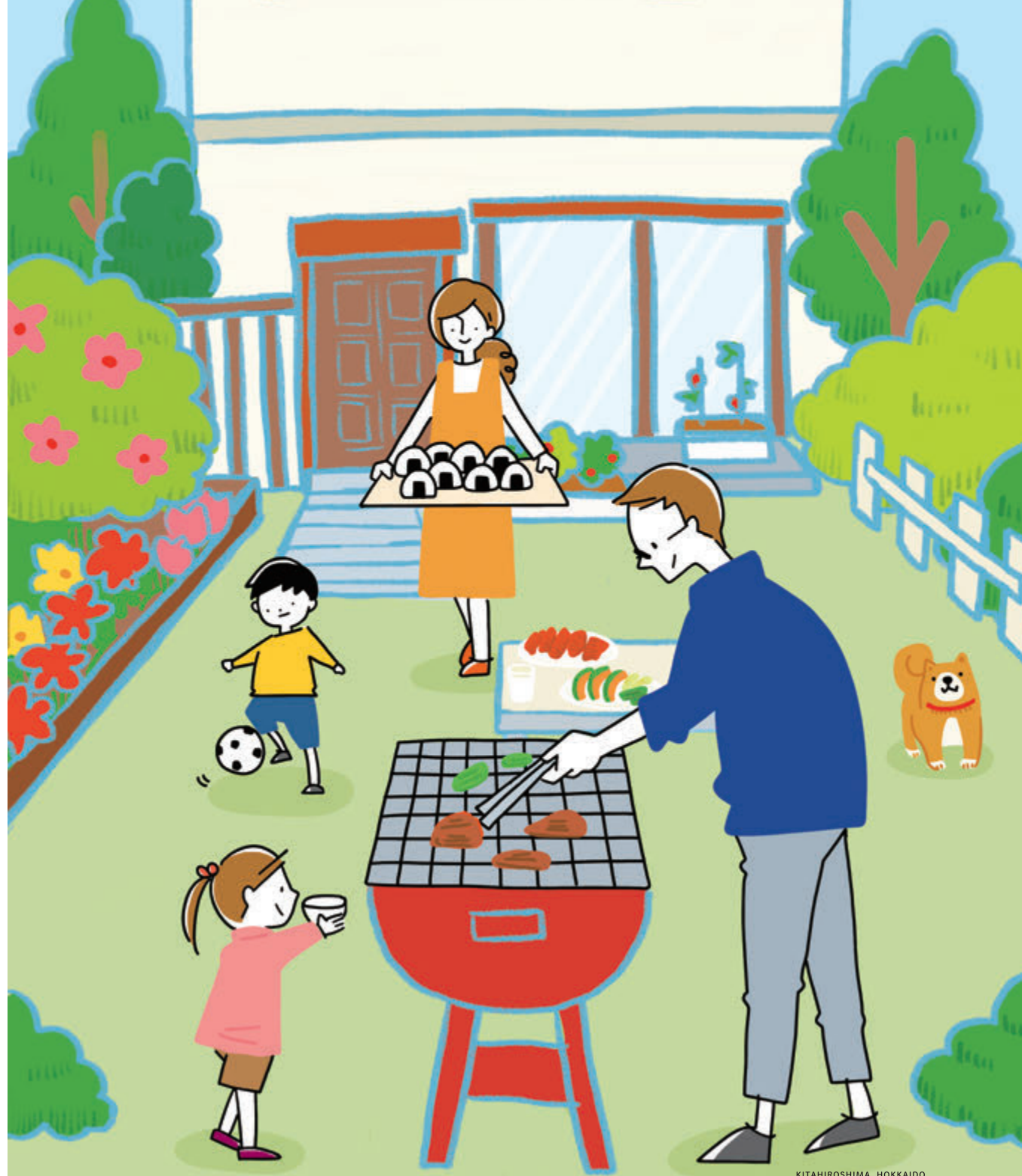
### 3

## 住まいはひろびろ、ゆったりと。

庭や駐車場が広く、となりの家との距離も十分にとられていること。それも、さんぽまちの大きな特色です。住宅敷地の平均面積は、およそ100坪。そして、土地に対する建物の広さを表す容積率は、50%。これだけ広々とした住環境が守られているエリアは、札幌近郊ではこのまちだけです。たとえば、庭で楽しむバーベキューやガーデニング。さらに、駐車スペースは3台分。ゆとりのある住まいで、好きなことに囲まれて暮らす家族がたくさんいます。また、北広島市では、市内に住宅を購入する方への助成金など、支援制度もご用意しています。詳しくは、公式ホームページなどをご覧ください。



住まいの情報  
はこちら





特徴

4

つながって。手を取り合って。

さんぽまちは、子どもからお年寄りまで、いろんな人たちがつながり、手を取り合うまちであり続けたいと願っています。小学校の跡地をリニューアルした「いこ～よ」と「ともに」という2つの施設は、市民の大切な憩いの場所になっています。いろんな活動室があり、もちろん体育館やグラウンドも。すべて、サークル活動や会議などに利用できます。また、子育てイベントや育児交流会なども定期的で開催されています。ほかにも、住民センターや運動施設などが充実。世代を超えた交流がどんどん増えています。これらの施設は散歩道「トリムコース」につながっていますので、ぜひお気軽にお越しください。



## A 知る人ぞ知る、隠れた名店!

さんぽまちには、地元の方に愛される隠れた名店がいろいろ。その中のひとつに、自家製酵母を使った無添加パンが大人気の「麦の香」があります。その名のとおり、素材を生かした豊かな香りが特色。北広島市外からも、たくさんの方が訪れています。



## B あれもこれも、ぜんぶ車庫?

道路の両脇にずらりと車庫が並ぶ、通称「車庫通り」。あまり見ない謎の光景ですが、歩行者と自動車を分離し、住宅地に車が入れないようにするためにつくられました。安全なまちづくりをめざす、さんぽまち。そのユニークな名所として知られています。



## C このまちの魅力を、再発見。

エコミュージアムセンター「知新の駅」には、北広島市内で発見された地層や化石、住民の方々と制作した親子マンモスの模型など見ることができる展示スペースも。このまちの歴史や自然、産業などの魅力に注目し、次世代へつないでいく拠点です。



# さんぽまち おさんぽマップ



## D 通園・通学は、トリムコースで!

市立保育園が2園、私立幼稚園は3園。小学校と中学校は、2校ずつあります。すべての園と学校は、さんぽまちのシンボルである歩行者・自転車専用道路「トリムコース」につながっています。毎日の通園・通学が安心・安全で、動物に出会えることも。



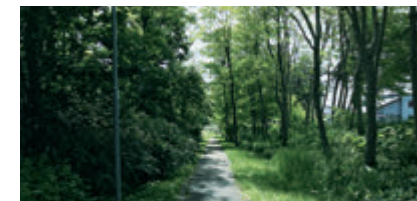
## E 証明書の発行も、とっても便利。

「団地住民センター連絡所」では、住民登録に関する証明書を発行。市役所まで足を運ぶ必要がなく、とても便利です。さらに、ファミリー体育館や研修室なども併設。「いこ〜よ」「ともに」と同じく、住民の交流の場となっています。



## F 住宅地にいながら、自然を満喫!

既存林を保全しながら、まちがつくられているため、豊かな緑に囲まれたスローライフを味わえます。一周5kmの「トリムコース」や、20カ所以上ある公園のほか、まるで森林浴のように、木々のトンネルをくぐる小道も。家を出るとすぐ、大きな自然です。







## さんぽまちの唄

作詞：熊谷 遼三

作曲：小玉 浩司

編曲：小玉 浩司

両手で持てる程の君だった  
今は自分の足で歩いている  
一歩一歩が大きくなっていくのかな  
どうか歩みつづけてほしい

成長してほしい想いと  
このままでいてほしい想い  
愛しい気持ちはずっと変わらない  
どんな未来が待っているのかな

あなたと歩きたい  
太陽も見守ってくれる  
あなたと歩みたい  
私達の毎日を  
一緒にゆっくり、歩いていこう  
さんぽまちの道を

さんぽまちの唄  
はこちら



より多くの方に「さんぽまち」を親んでもらえるように北広島市役所の職員によるテーマソング「さんぽまちの唄」を作成しました。作詞・作曲・歌は市職員によるものです。ぜひ動画で「さんぽまちの唄」をお楽しみください。

## これからの、さんぽまち。

さんぽまち（北広島団地地区）の造成がはじまったのは、1970年。豊かな自然と調和した計画都市として世界的に有名な、フィンランド「タピオラ団地」がモデルになっています。まち全体が緑に囲まれ、住まいもゆったり。散歩道も公園もあって、交流の場もいっぱい。子育てに適した環境で、たくさんの家族が健やかな生活を送ってきました。そして、これからの時代に向けて。子どもからお年寄りまで、誰もが暮らしやすいように、まちの魅力を磨いていきます。次の世代へと、しっかりつないでいきます。ここは、子どもたちの成長を願う気持ちが、集まるまち。世代を超えて、みんなが手を取り合うまち。いつまでも愛着を持って、一緒にゆっくり、歩いていけるまちでありたいと思っています。





北広島市 企画財政部 企画課

〒061-1192 北海道北広島市中央4丁目2番地1 / TEL:011-372-3311 / FAX:011-372-3850